

済生会広島病院 温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

済生会広島病院

(2) 事業所の所在地

広島県安芸郡坂町北新地二丁目3-10

(3) 業種

医療業

(4) 事業所位置図

別紙のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、平成25（2013）年度を基準年度とし、基準年度から令和12（2030）年度の17年間とする。

※本計画の期間は、国の地球温暖化計画（平成28年5月）及び第3次広島県地球温暖化防止地域計画（令和3年3月）の設定年度に合わせている。

3 計画の基本的な方向

1 基本的な考え方

当院は、環境保全を経営の重要課題と位置付け、環境に配慮した事業活動に努め、環境への負荷低減を推進することにより、持続可能な社会づくりに貢献します。

特に地球温暖化防止については、省エネ等を通じて、温室効果ガスの排出抑制に努めていきます。

2 方針

- 省エネルギー、省資源の徹底
- 再生可能エネルギーの導入促進
- 廃棄物の排出抑制・リサイクルの推進
- グリーン購入の推進
- 環境保全活動への積極的な参加
- 職員への環境教育の徹底

4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度	直近年度
	平成25（2013）年度	令和3（2021）年度
二酸化炭素	3,355	3,228

【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度	直近年度
	平成25（2013）年度	令和3（2021）年度
二酸化炭素	0	0

【その他温室効果ガス】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度	直近年度
	平成25（2013）年度	令和3（2021）年度
メタン	0	0
一酸化二窒素	0	0
その他 温室効果 ガス (HFC PFC SF6 NF3)	0	0

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度	削減目標		目標年度
	平成25(2013)年度	削減率	削減量	令和12(2030)年度
	排出量 (a)	(b)	(c)	排出見込量 (d)
エネルギー起源CO ₂	3,355	17.0	570	2,785
非エネルギー起源CO ₂				0
メタン				0
一酸化二窒素				0
その他 温室効果ガス				0
温室効果ガス 実排出量総計				0
温室効果ガス みなし排出量		-		0
目標設定の考え方	エネルギー起源CO ₂ は排出量年1%の削減率			

※ 削減率(b) = (c) / (a) × 100 削減量(c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

単位：排出量(t-CO₂)，原単位量 (kg等)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度			原単位	目標年度		
	(平成 () 年度)			削減目標	(令和 () 年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO ₂							
非エネルギー起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
その他 温室効果ガス							
総排出量							
エネルギー消費原単位 (原油換算k 1)	-	-		0.0	-	-	
目標設定の考え方							

※ 削減率(d) = {(c) - (g)} / (c) × 100 原単位(c) = (a) / (b) 原単位見込(g) = (e) / (f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組等

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項 目	数値目標	具体的な取組
1	燃料使用量の削減	都市ガス13Aの使用量年1%削減	省エネ型熱源機器への更新 廃熱の有効利用 アイドリングストップ等エコドライブの実践
2	電気使用量の削減	電気使用量の使用量年1%削減	冷暖房温度の適正管理 省エネ型電気機器への更新 高性能インバータ機器への更新 高効率照明器具(LED等)への更新 休憩時間消灯の徹底
3	電気使用量の削減	購入電力を年1%削減	コージェネレーションシステムの活用 廃熱の積極的な利用
4	その他温室効果ガス排出量の削減	廃止フロン(R22)を年1%削減	フロン代替ガスへの転換 温暖化係数の低いガスへの転換

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種 類	合計量
1		
2		
3		

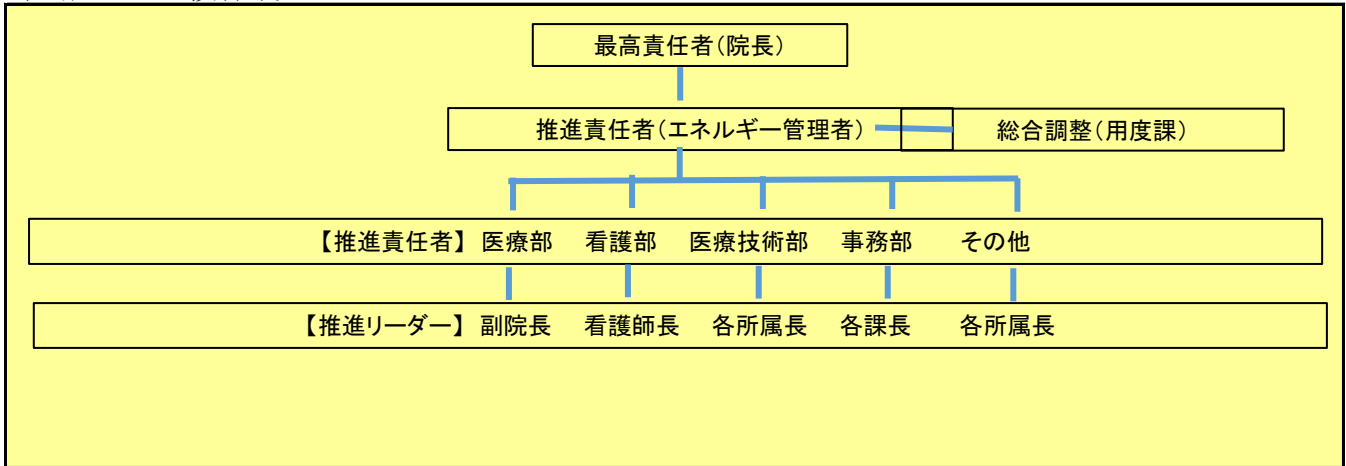
○ その他の取組

	項 目	数値目標	具体的な取組
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記入してください。

7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

(1) 推進・点検体制



(2) 実施状況の点検・評価

エネルギー管理者を中心として、毎年温室効果ガス削減計画の取り組み状況の把握点検及び問題点の検討を行ない、定期的に評価・見直し等を行ない、継続的な向上を図る。
また毎年度の取り組み状況、点検評価内容などについては計画書とともに公表する。

(3) 計画書等の公表

事業所に備え付けて閲覧する。
院内グループウェアの文書管理に掲示して閲覧できる状態にする。